

【日本プロテオーム学会通信】は、日本プロテオーム学会会員の皆様に配信しています。



HUPO2013 NEWSLETTER No.2



HUPO2013 Yokohama に向けて、HUPO2013 横浜事務局より会員の皆様に HUPO2013 Newsletter No.2 をお届けいたします。

【日本プロテオーム学会通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。ご意見を【日本プロテオーム学会通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。

【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問合せ】は、日本プロテオーム学会事務局
(cljhupo@secretariat.ne.jp)にお願いいたします。

開催まであと **400** 日

HUPO 2013 NEWSLETTER No. 2

Web site : <http://www.hupo2013.com>

■これまでの経緯

2012 年 4 月 第 1 回組織委員会以降の活動状況

2012 年 5 月 AOHUPO で案内配布

2012 年 6 月 HUPO 2013 NEWSLETTER No. 1 配信

2012 年 6 月 重要招待講演者(ノーベル賞クラス, 各国代表クラス) 決定

2012 年 6 月 全後援予定学会が後援受諾, 神奈川県, 横浜市等も後援受諾, 文部科学省, 厚生労働省, 農林水産省に後援依頼

2012 年 6 月 プレコンGRESS「プロテオミクストレーニングコース」打ち合わせ(場所: 北海道大学, 出席: 坂口, 小寺, 戸田, 平野)

2012 年 6 月 日本学術会議共同主催正式決定

2012 年 6 月 スポンサーシップ・募金趣意書作成

2012 年 7 月 First Circular 日本語版作成

2012 年 7 月 日本プロテオーム学会 2012 年会(JHUPO 第 10 回大会)において HUPO 2013 第 2 回組織委員会開催(東京)

2012 年 8 月 PCO との定例打ち合わせ日変更(毎週金曜日 17:00~横浜市大先端医科学研究センター)

■広 報

1) ポスター: 英語版と日本語版ポスターを作成しました。必要な方は HUPO 2013 事務局にご連絡下さい。

2) First Circular: 日本語版を作成しました。PDF を添付しますので, 関係の方にもお渡し下さい。英

語版については HUPO 2013 のホームページに掲載します。

3) プロモーションビデオ: コンベンションリンケージが作成中です。

■後援団体

下記の団体に HUPO 2013 の後援をお願いしました。

1) 学会: アジア・オセアニアヒトプロテオーム機構, クロマトグラフィー科学会, 日本医用マススペクトル学会, 日本生化学会, 日本質量分析学会, 日本蛋白質科学会, 日本電気泳動学会, 日本分析化学会, 日本医学会, 日本腎臓学会, 日本糖質学会, 日本透析医学会, 日本バイオインフォマティクス学会, 日本分子生物学会

2) 公共団体等: 文部科学省, 厚生労働省, 農林水産省, 神奈川県, 横浜市, 横浜市立大学, 日本製薬工業協会

■重要招待講演者

ノーベル賞クラス, 各国代表クラスの招待講演者を決定しました。

大隅良典, 田中啓二, 谷口直之 (Co-chair), 山中伸弥, Ruedi Aebersold (Swiss), Catherine Costello (USA), Catherine Fenselau (USA), William Hancock (USA), Fuchu He (China), Denis Hochstrasser (Swiss), Pierre Legrain (France), Matthias Mann (Germany), Gilbert S. Omenn (USA), Young-Ki Paik

(Korea), Richard J. Simpson (Australia), Mathias Uhlen (Sweden), Roman Zubarev (Sweden) (敬称略)その他の招待講演者, 一般講演者, 若手講演者については, 10 月以降に国際組織委員会委員などのアドバイスを基にプログラム委員会で決定します。講演者は 100 名近くになる予定です。

■財 務

スポンサーシップ・募金趣意書(日本語版)を作成しました。運営資金集めにご協力をお願いいたします。スポンサーシップ・募金趣意書(日本語版)が必要な方は HUP0 2013 事務局にご連絡下さい。英語版も作成中です。

参加者の登録料等の参加費用については HUP0 2013 のホームページに掲載する予定です。若手研究者、企業研究者、開発途上国若手研究者への参加費助成に関する方針が決まってから掲載する予定です。もうしばらくお待ち下さい。

■ジョイント(プレコンgress)プログラム

本会議開会前の 9 月 12~14 日には横浜市立大学先端医科学研究センター新棟(福浦キャンパス)において、国内外の若手研究者(海外(主にアジア): 約 15 名, 国内約 15 名)を対象としたプロテオミクス・トレーニングコースが IAPSAP (International Association for Protein Structure Analysis and Proteomics)との共催で開催されます。現在、講師の選考を進めています。参加者募集要項は作成中です。もうしばらくお待ち下さい。

■「プロテオミクストレーニングコース」

日時: 2013 年 9 月 12 日(木)~14 日(土)

場所: 横浜市立大学先端医科学研究センター新棟

使用言語: 英語

参加費: 無料(研修生の選考があります)

9 月 14 日には横浜情報文化センターにおいて一般市民を対象にした市民公開講座(使用言語: 日本語)「たんぱく質と病気(仮題)」が開催されます。

■市民講座「たんぱく質と病気」(仮題)

日時: 2013 年 9 月 14 日(土)

場所: 横浜市情報文化センターホール(予定)

使用言語: 日本語

参加費: 無料

■来年 9 月まで会員の皆様に HUP0 2013 の準備状況を Newsletter としてお知らせします。HUP0 2013 を成功させるため、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。ご質問やご意見がございましたら、HUP0 2013 事務局にお送り下さいますようお願いいたします。

■HUP0 2013 主な行事の予定

会期: 2013 年 9 月 14 日(土)~18 日(火)

歓迎レセプション: 9 月 14 日(土)

催し・懇親会: 9 月 16 日(月)

プロオーケストラによるクラシック音楽, 歌手によるポピュラー音楽の演奏等を予定しています。

HUP0 総会: 9 月 18 日(火)

場所: 横浜市 パシフィコ横浜

使用言語: 英語

■重要な日程

演題募集:

2012 年 12 月 11 日(火)~3 月 15 日(金)

採択通知: 2013 年 4 月 5 日までに通知

参加登録: 早期事前: 2013 年 1 月 11 日(金)~5 月 31 日(金)

事前: 2013 年 6 月 1 日(土)~8 月 30 日(金)

■役割分担

国内組織委員会

Co-Chair: 平野 久, 谷口直之, 中村和行(兼 プログラム委員長), 山本 格(兼 会場委員長, 市民講座担当)

事務局長: 石濱 泰

横浜事務局長: 戸田年総(兼 登録委員長)

委員: 荒木令江

磯辺俊明(総務委員長)

大石正道（宿泊・旅行委員長）
尾野雅哉（募金・財務副委員長）
加藤智啓
木下英司
小寺義男（広報委員長， 兼トレーニングコース事務局担当）
小林章一
近藤 格（展示委員長）
榊原陽一
坂口和靖（トレーニングコース担当）
高尾敏文
高橋信弘
朝長 毅
中山敬一
成松 久（プログラム副委員長）
野村文夫（プログラム副委員長）
服部成介
三ツ井敏明
山田哲司（募金・財務委員長）
横田博之
和田芳直



■PCO 運営事務局：
株式会社コンベンションリンケージ

■旅行・宿泊担当：
JTB グローバルマーケティング&トラベル

■協力
横浜観光コンベンションビューロー

HUPO 2013 NEWSLETTER No.2

発行日 2012 年 8 月 11 日

発行 HUPO 2013

横浜事務局 平野 久・戸田年総

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学先端医科学研究センター

運営事務局 株式会社コンベンションリンケージ

〒102-0075 東京都千代田区三番町 2 番地

三番町 KS ビル

TEL: +81-3-3263-8695

FAX: +81-3-3263-8693

E-mail: hupo2013@c-linkage.co.jp

第12回ヒトプロテオーム機構国際会議

URL: <http://www.hupo2013.com>

2013年9月14日(土)~18日(水)

パシフィコ横浜



主催：日本プロテオーム学会(JHUPO), ヒトプロテオーム機構(HUPO), 日本学術会議

トレーニングコース共催：国際タンパク質化学構造解析法プロテオミクス学会(IAPSAP)

後援：アジア・オセアニアヒトプロテオーム機構, クロマトグラフィー科学会, 日本医学会, 日本医用マスメクトル学会, 日本質量分析学会, 日本腎臓学会, 日本生化学会, 日本蛋白質科学会, 日本電気泳動学会, 日本糖質学会, 日本透析医学会, 日本バイオインフォマティクス学会, 日本分子生物学会, 日本分析化学会, 神奈川県, 横浜市, 横浜国立大学

使用言語：英語

早期事前参加登録：2013年1月11日(金)~5月31日(金)

事前参加登録：2013年6月1日(土)~8月30日(金)

演題登録抄録提出：2012年12月11日(火)~

2013年3月15日(金)

演題採否通知：2013年4月5日(金)

組織委員会代表 (Co-chair)

平野 久 谷口 直之 中村 和行
山本 格

国内組織委員会

荒木 令江	石濱 泰	磯邊 俊明
大石 正道	尾野 雅哉	加藤 智啓
木下 英司	小寺 義男	小林 章一
近藤 格	榊原 陽一	坂口 和靖
高尾 敏文	高橋 信弘	戸田 年総
朝長 毅	中山 敬一	成松 久
野村 文夫	服部 成介	三ツ井敏明
山田 哲司	横田 博之	和田 芳直

主な招待講演者

大隅 良典	田中 啓二
谷口 直之 (Co-chair)	山中 伸弥
Ruedi Aebersold	Catherine Costello
Catherine Fenselau	William Hancock
Fuchu He	Denis Hochstrasser
Pierre Legrain	Matthias Mann
Gilbert S. Omenn	Young-Ki Paik
Richard J. Simpson	Mathias Uhlen
Roman Zubarev	

ヒトプロテオーム機構 (HUPO) は、プロテオーム研究の発展、研究手法の標準化、人材育成などを目的として2001年に結成されたプロテオミクスに関する世界最大の国際組織です。

第12回ヒトプロテオーム機構国際会議では、プロテオミクス解析技術の進化 (The Evolution of Technology in Proteomics) をメインテーマとして基調講演、招待講演が行われるほか、主に以下のような分野における最新の研究成果の発表と討議が行われます。

ヒトプロテオームプロジェクト
バイオマーカーのプロテオミクス
がんのプロテオミクス
腎臓・尿プロテオミクス
脳神経プロテオミクス
肝臓プロテオミクス
循環系プロテオミクス
感染症・免疫プロテオミクス
幹細胞・iPS細胞プロテオミクス
グライコプロテオミクス・グライコミクス
リン酸化タンパク質および情報伝達のプロテオミクス
翻訳後修飾の質量分析
定量的質量分析
イメージング質量分析
相互作用およびネットワークのプロテオミクス
プロテインアレー
抗体プロテオミクス
動植物・微生物プロテオミクス
構造生物学
バイオインフォマティクス など

一般演題は原則としてポスター発表となりますが、一般演題から選ばれた発表者による講演や、若手研究者による口頭発表なども行われます。また、ジョイントプログラムとして、本会議に先立ちプロテオミクス・トレーニングコースと市民講座が開催されます。

プロテオミクス・トレーニングコース

主催： JHUPPO, HUPO, 日本学術会議

共催： IAPSAP

日時： 2013年 9月12日 (木) ~14日 (土)

場所： 横浜市立大学・先端医科学研究センター新棟
(福浦キャンパス)

募集定員： 国内約15名、海外約15名

(主にアジアの若手研究者を対象)

内容： 国内外の講師によるプロテオミクスの基礎技術に関する講義と実習 (試料調製, 質量分析, リン酸化タンパク質やタンパク質複合体の分析, データ解析など)

使用言語： 英語

参加費： 無料

募集要項： ホームページ(<http://www.hupo2013.com>)
でお知らせします。

市民講座「たんぱく質と病気」

主催： JHUPPO、日本学術会議

日時： 2013年 9月14日 (土) 13:30~16:00

会場： みなとみらい線日本大通り駅近く会議場

使用言語： 日本語

参加費： 無料

詳細： JHUPPOのホームページ(<http://www.jhupo.org>)で
お知らせします。

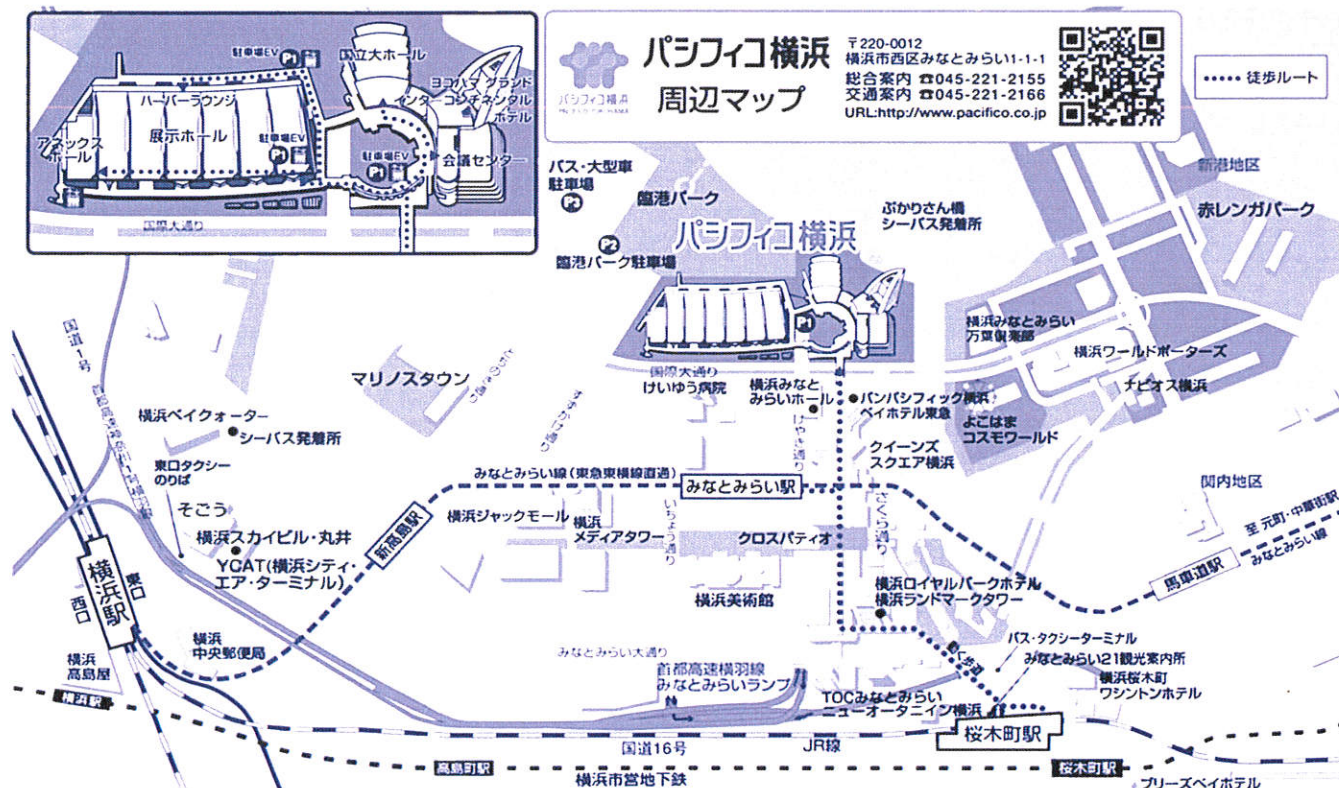
日本プロテオーム学会2013年大会 (JHUPPO第11回大会)

第12回HUPO国際会議と同じ会場で同時開催します。

総会： 2013年 9月14日 (土)

使用言語： 英語・日本語

詳細： JHUPPOのホームページ(<http://www.jhupo.org>)で
お知らせします。



問い合わせ先： 株式会社コンベンションリンケージ内 HUPO2013運営事務局
電話 03-3263-8695 FAX 03-3263-8693 E-mail hupo2013@c-linkage.co.jp